



SANO

HIGH SCHOOL

2024 学校案内

佐野高校では、SGH活動で培ったグローバル教育のノウハウを活かし、『国際人として活躍できる真のリーダー』を育成する、新たなプログラム「Sano グローカル構想」が令和3年度からスタートしています。

併設型中高一貫教育校
栃木県立佐野高等学校



佐高の笑顔・佐高の学び・佐高の魅力…Voice of 佐高生



- 笑顔いっぱいの佐高生
- 目を輝かせ、身を乗り出して話し合う佐高生
- 多様性を認め、誰とでもフレンドリーな佐高生
- 友人と協働して課題研究に熱心に取り組む佐高生
- 熱い情熱を持ち、佐高生と本気で向かい合う先生方

そんな生徒、先生方で溢れる佐高受検を考えている中学生のみなさんに、高校から本校に入学した在校生や卒業生の体験をもとにしたメッセージやアドバイスを紹介いたします。



中学生のみなさんへ I: 在校生からのメッセージ



荻野莉佳 佐野高校3年(佐野市立西中学校出身)

勉強、運動など、佐野高校は様々な場面で自分の力を成長させるのに最適な場所です。学習面では、友達との教え合いが多く、一方的なインプット授業よりも理解を定着させることができます。それに加え、個性的で面白い先生が多く、日々の学習を楽しく行うことができます。また、佐野高校最大の強みと言っても過言ではないのが「課題研究」です。課題研究は、自分の興味・関心がある分野について、自分で考え研究し、答えを探す「探究力」の向上につながり、とても貴重な経験となります。私はこの活動を通して、改めて将来について真剣に向き合うきっかけにもなりました。さらに、行事も盛んに行われており、体育祭・文化祭が毎年開催されるのは、魅力の一つです。本番前から仲間と協力して過ごす日々は、私の大切な思い出です。高校からの入学に不安があるかもしれませんが、人見知りだった私もすぐに友達ができてしまうくらいに、みんな優しい人ばかりです。ぜひ、佐野高校で青春を送りましょう!



戸室偉築 佐野高校3年(佐野市立あその学園義務教育学校出身)

どこの高校に入学しようか迷っている方や勉強+αで何か熱中したいと思っている方、ぜひとも佐野高校を視野に入れてみてください。佐野高校は勉強や部活動はもちろん、「課題研究」と呼ばれる探究活動が盛んな学校です。おすすめできる理由はこの「課題研究」にあります。高校1、2年次に取り組み、自分の関心ある分野について自由に研究できます。具体的には地域の活性化やエネルギー関係の研究のほか、平和という大きなテーマを研究している人もいました。また、年に二回ほど成果発表の機会も設けられ、自身の活動を知ってもらうこともできます。不安に感じる方も少なからずいると思いますが、様々な分野を専門とした先生方の手厚いサポートがあるため、気兼ねなく様々なことに挑戦し続けられます。以上がおすすめできる理由です。実際私は課題研究を通して将来やりたいことを見つけることができました。仲間とともに高校生活を謳歌し、自分自身の可能性を広げていきましょう。Have a great high school life!



柳田晃佑 佐野高校2年(佐野市立南中学校出身)

佐野高校は文武両道が実現できる環境が整った学校だと思います。学習面では、授業でグループワークやディスカッション、プレゼンテーションやディベートなどの発表やコミュニケーションをとる機会が多くあるため、以前は自己表現をすることが苦手だった自分も佐野高校で学ぶなかで上達しているように感じます。また、テスト前になると休み時間に友達同士で問題を出し合ったり、放課後先生に分からないところを質問したりするなど勉強に対する意識が高い生徒が多いため、そこから刺激をもらいモチベーションアップに繋がります。運動面では、優秀な成績を残している部活動も多くあり、目標に向かい努力している仲間たちと切磋琢磨し、日々成長することができます。どちらも全力で頑張れる環境がある佐野高校だからこそ、毎日充実した高校生活を送ることができています。

● 中学生のみなさんへ II: Voice of 佐高生 & 卒業生

佐高生と卒業生の先輩達に、中学生に向けて、佐高の**魅力**と、佐高入学の際、学習面、友人関係など、**不安に思ったこと**について教えてもらいました。

やりたい部活がある
部活や体育の時間など、他クラス・他学年の人ともかわる機会も多いので気の合う人を見つけやすく、何よりも運動会や文化祭は中高合同でやるのでとても盛り上がる

数日で打ち解けて多くの友達ができ、誰とでも仲良く慣れた

近いから先生との距離も気軽に質問できる

積極的に附属生が話しかけてくれる

他学年との交流が多い

楽しめる行事がたくさんあって全力で

豊富な部活動の種類が

多様な価値観や趣味を持った人たちがいるので、共感できる友達や新しい考え方をくれる友達をたくさん作れる

行動力のある生徒が多い

みんな親切な人ばかり

基礎から丁寧な学習ができる中学校の

ジェンダーレスの第三の制服

盛り上がる学校行事

真の『国際人として活躍できるリーダーの育成』を理念に掲げた教育に惹かれた

話していると、自分の世界が広がっていく感じがしてとても楽しいし、刺激にもなる

熱心な先生方が多く、丁寧に質問や相談に乗ってくれる

仲が良い生徒の

伝統122年の

佐高の隣の神社(天満宮)は明かりがつかと奇麗

Sano グローカル

高い進学実績

3年間充実した学校生活

部活動に入部したことによって、最初部員と仲良くなり、クラスでも仲良い友達がつくれた

勉強だけでなく、部活や学校行事にも精一杯取り組んでいる

幅広く中1から高3まで関わる事ができる

挑戦誰一人、他人任せにすることなく、意欲的に様々なことに

中学校での勉強と遥かにかけ離れる訳ではない

居心地のいい学校生活を送れる

居心地のいい学校生活を送れる

居心地のいい学校生活を送れる

● 中学生のみなさんへ III: 卒業生からのメッセージ

卒業生に、3年間の学校生活を振り返って、佐野高校の良さをお聞きしました。



平渡侑己

北海道大学水産学部1年

(足利市立第二中学校出身)

佐野高校は勉強も部活動も仲間とともに頑張れる雰囲気のある学校です。高入生の方は友達ができるか不安かもしれませんが、クラスの人達は皆優しいのですぐにクラスに馴染めると思います。運動会や旭城祭など行事も多いので友達との仲を深め一生の思い出を作ることができます!学習面では積極的に分からないところを友達に聞くことで周りの人と切磋琢磨しながら自分の学力を高めることができます。また、部活動に入部するなど勉強以外の活動にも力を入れることでより充実した高校生活を過ごすことができるでしょう。高校は中学と違って自由度が増しますがその分自分が主体で動くことが多くなります。したがって積極的に動いて自分の力を伸ばすチャンスをつかみ取ることが大切です。何かに挑戦するときは「迷ったらやってみる!」というスタンスで望んでみてください!皆さんが悔いのない高校生活を送れることを応援しています!

佐野高校の沿革と現在そしてこれからの教育

佐野高等学校は、明治34(1901)年に「栃木県第四中学校」として開校し、今年度、創立123年目を迎えた伝統校です。その間、豊かな学校文化と良き伝統に育まれ、各界において指導的な役割を担う著名な人物を輩出しています。平成20年度に附属中学校が開校し、中高一貫教育校として新たな歴史を刻みはじめました。

平成28年度に本県で唯一のSGH(スーパーグローバルハイスクール)文科省指定を受け、問題解決力やコミュニケーション能力を備えた、グローバル社会で活躍できるリーダーの育成に取り組んでまいりました。SGH教育推進アドバイザーの大学等関係機関の先生方から「佐野高校の生徒たちは、課題発見とリサーチクエスションの設定、フィールドワークを伴う調査・研究、課題解決につなげるプレゼンテーションなどにおいて極めて高いパフォーマンスを示した。」との評価をいただき、他、難関大学の合格実績、卒業生の活躍など、短い期間ですが、様々な成果を収めてきました。5年間のSGH研究指定は令和2年度で終了し、令和3年度からは、SGHのネクストステージとしてSGH活動で培ったグローバル教育のノウハウを活かし、『国際人として活躍できる真のリーダー』を育成する新たなプログラム「Sano グローカル構想」(右頁)がスタートしました。「人間力」と「探究力」を本校で育む資質・能力の中核に据えた「Sano グローカル構想」、そして佐野高校の教育活動に今後ともご期待ください。

校 訓

自主独立 進取創造 和親敬愛



教育目標

自他の生命と人権を尊重し、正義と平和を愛する心をもった、
『国際人として活躍できる真のリーダー』の育成

目指す学校像

- 課題発見・課題解決型の教育を推進することにより、グローバル社会で活躍できるリーダーを育成する学校
- 個に応じたきめ細かな指導や習熟度指導等を推進することにより、豊かな教養を身に付け、確かな学力を育成する学校
- 様々な体験活動や学校行事等を通して、豊かな人間性を育む学校



募集する生徒

本校の教育目標と目指す学校像を理解し、次の(1)及び(2)の両方に該当する生徒

- (1) 高い志をもって学業に励む生徒
- (2) 特別活動、スポーツ・文化活動等に意欲をもって取り組む生徒

佐野高等学校入学者選抜

特色選抜について(令和6(2024)年度)

- (1) 定員の割合 普通科募集定員から内部進学による入学内定者を除いた定員の30%程度
- (2) 出願するための資格要件
基本的な生活習慣と中学生における各教科の基本的な知識・技能を身に付けた者で、次の①または②のいずれかに該当する者
 - ① 国語・社会・数学・理科・外国語の成績が優秀で、学習に対する意欲・関心を強く持ち、入学後も意欲的に学習に取り組むことができる者
 - ② 特別活動、スポーツ、文化活動等に意欲をもって取り組む者
- (3) 選抜の方法
選抜方法 内 容
面 接 個人面接 時間10分程度
作 文 時間50分 字数600字程度
- (4) その他、特記事項
 - ・ 令和5年度重点強化拠点校(競技：ボート(男子・女子))
 - ・ 令和5年度普及育成推進拠点校(競技：ラグビー)

一般選抜

普通科募集定員から内部進学による入学内定者および特色選抜合格内定者を除いた定員に対して実施





ブランドデザイン

SGH「ネクストステージ」としての令和4年度からの佐野高校の教育

栃木県立佐野高等学校 ・ Sano グローカル構想

SGHから

Sano グローカルへ

「田中正造型」
グローバルリーダーの育成

郷土が誇る偉人「田中正造」は、鉱毒被害というローカルな(地域的な)課題を徹底的に追究することを通して、「真の文明」というグローバルな(地球規模の)思想にたどり着きました。

本校は、田中正造から学び、SGH研究指定で培った、ローカルな課題からリージョナル(広域)に視野を広げ、グローバルな視点からものごとを考えていく「グローバル探究プログラム」に取り組んでまいりました。そして、令和3年度からは、さらに発展させた「グローバル探究プログラム」に取り組んでいます。地域における社会課題の発見と解決に向けた探究的な学びに加え、海外グローバル研修や国内外のフィールドワーク、英語ディベートなど、様々な異文化研究と英語コミュニケーション力を強化する取り組み等により、グローバルな視点から課題を発見し、解決策を提言・行動できる人材、これからの世の中に必要とされるグローバルな視点をもってコミュニティを支える地域のリーダー(グローバルリーダー)を育成します。

グローバルリーダーの育成を目指し、佐野高等学校の全教育活動を通して育む資質・能力
「探究力」と「人間力」そしてそれを支える12の力



グローバル探究プログラム

授業のシンカ

キーワード：シンカ → 深化・進化・真価・Thinker

SG教養 講座 ～各分野の第一人者による講義～

教科指導でSanoG.の資質・能力を育成 ～グローバルな視点で課題研究～
☆全教科でアクティブラーニングを導入

授業評価
教科横断的・探究的な学びを多面的・総合的に評価するルーブリックの開発

クリティカル・シンキング ～批判的思考を身に付ける～
☆各教科で批判的思考を活用

SanoG. クラブ
☆国内外のフィールドワーク研究(研究班)
☆課題研究へのディベート導入(ディベート班)

基盤

連携

高3

グローバル展開

～キャリアパス探究～

- ・課題研究を論文にまとめる。
- ・国内外成果発表会
- ・私の学び計画書・シンカ宣言(英語)

高2

グローバル応用

～異文化研究～

- ・台湾グローバル研修(フィールドワーク)
- ・世界各国の課題を調査研究

高1

グローバル基礎

～地域課題研究～

- ・海外グローバル研修(カナダ)・・・希望者
- ・ローカル&リージョナルフィールドワーク
- ・クリティカル・シンキング・プログラム(CTP)

これまでの活動で連携した高校、大学、関係機関等

- < 高校、海外の連携校 >
- ・福島県立ふたば未来学園高等学校(原発災害からの復興)等
→ ディスカッション、ディベート、協働フィールドワーク
- ・高雄女子高級中学、セント・テレサ中等教育学校(マレーシア)
- ・クリスチャンユニティスクール(カナダ)

< 大学 >

- ・宇都宮大学、足利大学、白鷗大学 等(県内)
- ・東京海洋大学、東洋大学、帝京大学 等(県外)
→ 留学生とのグループワーク、大学教員とTT、特別講義等
- ・福島大学「うつくしまふくしま未来支援センター」(原発災害からの復興)
→ 協働フィールドワーク
- ・ブリティッシュコロンビア大学(カナダ)
- ・UNIMUS(マレーシア国立サラワク大学)、国立暨南国際大学、国立政治大学
→ 研究発表、協働フィールドワーク等

< 企業・自治体・関係機関等 >

- ・吉澤石灰工業、吉川油脂、住友大阪セメント(バイオマス発電)、第一酒造、さのまづくり株式会社、あさやま有機農村未来塾等
- ・佐野市、茂木町、栃木県、佐野市国際交流協会、佐野商工会議所、JA佐野、JETRO栃木、JICA筑波センター、各国大使館、各種NPO等



教育課程 (令和6年度入学生)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	
1 年		国 語				地理歴史		公 民		数 学					理 科			体 育		保 健	芸 術		英 語						家 庭		総 探	H				
2 年	文系	国 語					地理歴史					数 学					理 科		体 育	保 健	英 語						情 報		総 探	H						
	理系	国 語			地理歴史		数 学					理 科					体 育		保 健	英 語						情 報		総 探	H							
3 年	文系Ⅰ (国公立大)コース	国 語						地理歴史							数 学			理 科		体 育		英 語						総 探		H						
	文系Ⅱ (私立大)コース	国 語								地理歴史			公 民		体 育		芸 術	英 語																	総 探	H
	理系	国 語			地理歴史		数 学					理 科							体 育		英 語						総 探		H							

教育課程等の特色

本校では、「確かな学力」と「豊かな人間性」の育成を柱とする教育、そして大学入試を視野に入れた学習時間の確保と部活動との両立を可能とするため、1校時45分、7時限授業を実施しています。学年ごとの特徴は、次のとおりです。

- 【第1学年は、基礎学力の充実】芸術(美術・音楽)が選択科目となる以外は、全員が同じ教科・科目を学習します。英語・数学は、少人数による習熟度別授業を実施します。
- 【第2学年は、文理分けによる主要教科の伸長】文系と理系に分かれ、一部異なる科目を学習します。
英語・数学は、少人数による習熟度別授業を実施します。
- 【第3学年は、多様な進学目標に対応】進路に応じたコース(国立文系、私立文系、理系)に分かれて学習します。
- 「国際人として活躍できる真のリーダー」を育成するため、学校独自の設定教科として実施してきた「クリティカル・シンキング・プログラム」の指導を継続し、総合的な探究の時間や各教科で、批判的思考力や判断力を育成します。
- 附属中ではパワーポイントを使用した発表等を行っていますので、ついて行けるか不安に感じることもあるかもしれませんが、佐高の授業でも、PCソフトの使い方や、発表の仕方などについて、もう一度基礎から学習しますので、中学校で経験していない皆さんも心配ありません。



学校行事

- 旭城祭(学校祭)
2学期初めに一般公開が行われ、展示発表、体育館や校庭でのイベント等、中高合同の一大行事となっています。
- 旭城大運動会
文武両道の観点から「文」の旭城祭に対する「武」の行事として、平成22年度に新たに設けられ、毎年6月に実施しています。
- その他の主な学校行事
創立記念式典・講演会(5月)、修学旅行(2年・10月)、芸術鑑賞会(10月)、マラソン大会(11月)、課題研究成果発表会(1.2年・3月)



＜旭城大運動会＞



＜旭城祭＞



＜課題研究成果発表会＞



＜修学旅行＞



＜校内マラソン大会＞



＜フィールドワーク＞



進路状況

充実した教育プログラムと進路指導体制のもとで、多くの佐高生が難関大学に合格するなど、多様な進路実現を図っています。

1 卒業生の進学先状況

卒業年度		令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
進学	国公立大学	56	53	37	53	46
	私立大学	74	84	94	81	94
	私立短大	2	3	1	1	1
	大学校	0	0	0	0	1
	専修・各種学校	9	7	6	8	6
	その他	6	10	6	8	8
就職	県内	0	0	1	0	0
	県外	0	0	1	1	0
合計		147	157	144	152	153

2 過去3年間の主な合格校及び人数(卒業年度別。過年度卒含む)

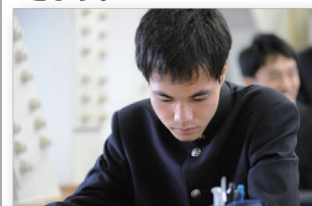
		令和4年度	令和3年度	令和2年度			令和4年度	令和3年度	令和2年度
国公立大学	北海道大	2	0	0	私立大学	国際医療福祉大	3	9	7
	東北大	3	4	5		自治医科大	2 (医1)	1	0
	山形大	2	4	3		獨協医科大	3 (医1)	5 (医3)	5
	茨城大	0	3	1		白鷗大	18	12	13
	筑波大	5	3	1		文教大	7	11	8
	宇都宮大	7	7	8		青山学院大	3	3	2
	群馬大	7	4	7		学習院大	3	0	1
	埼玉大	1	5	3		北里大	1	3 (医1)	1
	千葉大	1	2	0		慶應義塾大	2	3	3
	電気通信大	0	3	0		芝浦工大	4	4	1
	お茶の水女子大	3	0	0		上智大	1	0	6
	東京大	2	0	1		成蹊大	5	4	7
	東京農工大	1	0	0		専修大	5	4	2
	東京外語大	0	1	2		中央大	8	6	9
	横浜国立大	1	0	0		東洋大	7	14	15
	新潟大	5	3	1		東海大	7	8	3
	信州大	2	2	0		東京女子大	3	12	5
	静岡大	2	0	0		東京農業大	3	6	2
	名古屋大	1	0	0		東京理科大	2	3	4
	京都大	0	0	1		日本大	5	2	6
	和歌山大	2	0	0		法政大	2	2	6
	愛媛大	0	1 (医1)	0		明治大	5	9	5
	福島県立医科大	0	1 (医1)	0		明治学院大	1	4	2
	高崎経済大	2	1	0		立教大	9	7	3
	和歌山県立医大	0	0	1		早稲田大	7	3	6
	防衛医科大学校	1 (医1)	0	0		他 私立大	107	136	109
	他 国公立大	14	14	9		私立大合計	223	271	231
国公立大学合計		63	58	43		大学合計	286	327	274

● (医) は医学部医学科の合格者です。

●基礎学力の定着・向上を図り、さらに応用力を養うことで第一志望の合格を目指します。学習ガイダンスや土曜講座等様々な取り組みを行っています。

●卒業生や大学の先生の話聞く機会を設けたり、校内で大学受験相談会を開催したりすることで、自己の適性に合った進路目標を設定します。

●担任の先生をはじめ、多くの先生方が進路について検討し、面談を繰り返すことで、進路先を決定していきます。



中学生のみなさんへ IV : 卒業生からのメッセージ



島田 翠 武蔵野音楽大学音楽学部演奏学科ヴィルトゥオーゾコース1年(佐野市立北中学校出身)

佐野高校は人に恵まれた学校だと思います。皆さんの中には、友人ができるか不安に思う人がいるかと思いますが、佐野高校は個性豊かで明るい人柄の生徒で溢れており、最高の友人が必ず見つかる筈です。難しい問題をわかるまで共に考えた友人、部活で悩みを互いに共有した友人とは、一生ものの関係になると思います。また、各々の希望する進路実現の為に、先生方は親身にサポートして下さいます。どのような進路を選択しても相談に乗って下さる頼りがいのある先生がいます。生徒の進路に繋がりのある、又は特技を生かせそうなイベントがあると、先生が声を掛けて下さる場面が見られますし、実際私も声を掛けて頂いたことがあります。また先生方は、生徒とよく会話したり、生徒の悩みに応えたりとあたたかい方ばかりです。

そんな佐野高校では、勉強だけではなく、様々な分野への進路実現が可能だと思いますし、何よりのびのびと、高校生活を謳歌できる筈です。



田中誠人 筑波大学理工学群工学システム学類1年(佐野市立西中学校出身)

佐野高校ではとても充実した学校生活を送ることができます。学習面では自習室などの学習環境が整っており、どんどん学習を進めることができます。また、問題を解いていて分からないことがあった時には、先生方に尋ねると、優しく、そして分かるまで教えてくれます。また佐野高校は文化祭、クラスマッチ、運動会、マラソン大会などの学校行事が充実しています。これらの行事によって友達が増え、絆が深まり、この先の人生でなかなか味わえない貴重な経験ができます。また、佐野高校には多くの部活動があり、部活に熱心に取り組むのも良いでしょう。ぜひ佐野高校で、友と高めあい、笑い合い、様々な経験を経て、充実した高校生活を送ってください!



Club Activities (部活動等実績)

- 【運動部】：陸上競技、ラグビー、テニス、バスケットボール(男子)、バレーボール(女子)、卓球、剣道、野球、水泳、ボート、サッカー(男子)
- 【文化部】：吹奏楽、美術、囲碁将棋、軽音楽、手芸、科学、茶道、*Sano G.クラブ
- 【同好会】：パソコン、天文
- ※部活動以外に、Sano G. クラブを設置。Sano G. クラブには「ディベート班」「研究班」があり、「ディベート班」は社会課題をテーマに英語でディベート、「研究班」は国内や海外でのフィールドワークを行っています。



全国・関東大会の記録(令和4年度)

●〈陸上競技部〉

- 【全国大会】○全国高等学校総合体育大会陸上競技・第75回全国高等学校陸上競技対校陸上競技選手権大会
男子100m 男子4×100mR 出場
- 第77回国民体育大会いちご一会栃木国体陸上競技大会
少年男子B100m 準決勝進出
共通男子4×100mR 出場
- 【関東大会】○関東高等学校陸上競技大会・第75回全国高等学校陸上競技対校陸上競技選手権大会
北関東地区予選会
男子100m 第6位 男子4×100mR 第4位
女子棒高跳 女子三段跳 出場
- 第95回関東陸上競技選手権大会
男子4×100mR 準決勝進出
- 第26回関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会
男子200m 優勝男子100m 出場



●〈ボート部〉

- 【全国大会】○全国高等学校総合体育大会ボート競技大会
女子ダブルスカル 第3位
女子シングルスカル 男子シングルスカル
男子クオドルプル 出場
- 第77回国民体育大会いちご一会栃木国体ボート大会
少年女子舵手付クオドルプル 第7位
- 【関東大会】○関東高等学校選抜大会ボート大会
女子ダブルスカルA 第3位
男子シングルスカル 男子ダブルスカル
女子シングルスカル 女子ダブルスカルB
女子クオドルプル 出場



●〈水泳部〉

- 【関東大会】○第73回関東高等学校水泳競技大会
男子50m自由形 男子200m個人メドレー
男子400m個人メドレー 男子4×100mR
男子4×100mメドレーR 女子100mバタフライ
女子200mバタフライ 女子50m自由形
女子400m自由形 女子4×100mR
女子4×200mR 出場



●〈囲碁将棋部〉

- 【全国大会】○第35回全国高等学校将棋竜王戦 準優勝
- 第46回全国高等学校総合文化祭 第58回全国高等学校将棋選手権大会
団体戦 全国ベスト16
- 第31回全国高等学校文化連盟将棋新人大会 出場
- 【関東大会】○第33回関東地区高等学校文化連盟将棋大会 出場

●〈科学部〉

- 第46回全国高等学校総合文化祭 自然科学部門 出場
研究テーマ「栃木県産有尾目の保全に向けてⅢ」
- 〈Sanoグローバルクラブ〉
- 立命館宇治中学校・高等学校主催「第5回全国高校生SRサミット "FOCUS"」プロジェクト参加
- 文部科学省後援PDA全国高校即興型英語ディベート合宿・大会2022 オンラインで実施

●その他

- 第46回全国高等学校総合文化祭 弁論部門 出場

栃木県立佐野高等学校

〒327-0847 栃木県佐野市天神町761番地の1

TEL 0283-23-0161

FAX 0283-21-1301

URL <https://www.tochigi-edu.ed.jp/sano/>



佐野高校ではHPを日々更新しており、非常に多くのアクセスをいただいています。生徒の学びや様々な活動の様子を是非ご覧ください。

